

「フューチャー・デザイン」 でビジネスを考えよう ～将来視点で考えるビジネス～

5 / 29 金

18:00～20:00 (受付17:30～)

参加費無料
定員30名

【第1部】

基調講演

テーマ：将来を見据えたビジネスとは

講師：大木和典氏

(muiLab(株) 代表取締役)

【第2部】

ワークショップ

「フューチャー・デザイン」を活用して、ビジネスプランを考えていきます

講師：福嶋咲穂氏

(財務省近畿財務局京都財務事務所企画係長)

【第3部】

講評

発表者のプランに対し、大木氏からのコメントを受けてブラッシュアップしてもらいます

対象者

- ・ 創業を考えている方
- ・ 創業したいけど悩んでいる方
- ・ 創業して間もない方
- ・ 創業後経営について悩んでいる方etc

場所：KOIN

(京都市下京区四条通室町東入函
谷鉾町78 京都経済セコヨ一3階)

お申込みは

こちらの

二次元コード

から

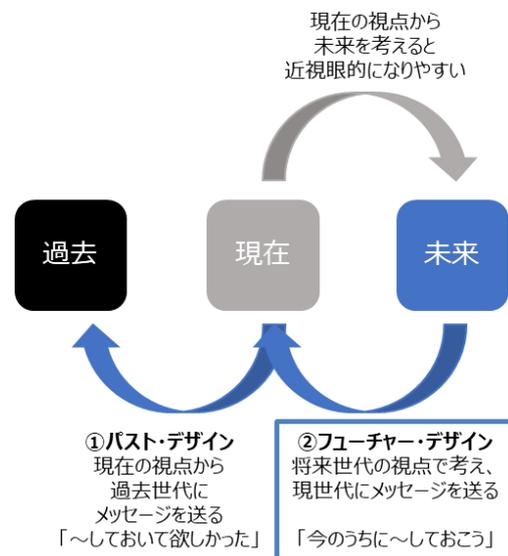


本セミナーで得られるメリット

- 創業予定者
 1. 明確なビジョン設定…未来の市場や顧客ニーズを描き、方向性を明確にできます
 2. リスクの事前把握…潜在的なリスクや課題を発見し、創業計画に反映できます
 3. 競争優位性の確立…未来志向の独自アイデアで他社との差別化を図れます
- 創業後の方
 1. インバウンド…未来を見据えた商品サービス開発のヒントが得られます
 2. リスク回避能力の向上…突発的な問題への対応方法を学ぶことができます
 3. 新市場開拓…未来のトレンドを踏まえた新規事業展開の考え方を体験できます

フューチャー・デザインって??

「フューチャー・デザイン」とは、未来人になりきって「望ましい未来社会」の姿を描き、それを実現するための計画やアイデアを創り出す思考法です。単に現状を分析するだけでなく、多様な未来のシナリオを想定しながら、柔軟かつ創造的に問題解決や戦略立案を行います。これにより、不確実な時代でも先手を打った経営や事業展開を考えるきっかけになります。特に新規事業やイノベーションを目指す際に効果的な手法として注目されており、さまざまな業界で導入が広がっています。未来をより良くデザインするための実践的な考え方です。



基調講演・コメンテーター

大木 和典氏 (mui Lab (株) 代表取締役)

上智大学卒。NISSHA北米での駐在、新規事業開発を経て、2017年に社内ベンチャーでmui Labを創業し、2019年MBOで独立。天然木を使ったIoTインターフェースの「muiボード」を製品化し、世界的なデザイン賞やテクノロジー賞を受賞。「くらしのOS」を基軸に、Well-beingなくらしに関わるソリューションを多種多様な企業へ提供する。



ワークショップ講師

福嶋 咲穂氏 (財務省近畿財務局京都財務事務所企画係長)

平成28年度入省。京都財務事務所では国有財産業務に従事後、財務省主計局で予算編成を経験。その後は、舞鶴出張所で国家公務員宿舎管理、近畿財務局理財部融資課で地方公共団体への財務状況把握や実地監査を担当。令和7年7月より京都財務事務所総務課に在籍し、財務省・金融庁と地域とのつながり役として地域課題の解決や新たな取組の創出を通じて地域連携の推進に取り組む。



セミナー開始前に、個別相談会を行います。

日本公庫職員が計画書作成や資金調達に関するお悩みに対しアドバイスを行います。お気軽にお申し込みください。

(個別相談につきましても二次元コードからお申込みいただけます)

個別相談：16:30~17:00 (2組)

17:00~17:30 (2組)

お問い合わせ

日本政策金融公庫 京都創業支援セミナー (担当：藤本、秋森)

TEL 075-211-3230